

<報道発表資料>

令和8年9月8日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

芸術家等の定住・移住推進事業
芸術家等の居住・創作・交流の場
フラット アートスフィア キョウト
「FLAT ArtSphere KYOTO」ウェブサイトオープン

京都市では、「国内外のクリエイティブ人材が京都につどい・交じり・創造する仕組みづくり」のために、各種事業に取り組んでいます。

そのうち、「芸術家等の定住・移住推進事業」においては、京都への移住を希望する芸術家等に向けて、定住・移住に必要な3要素（住まい・仕事・コミュニティ）の情報を提供するなどしています。

本事業の取組の一つとして、山科区御陵にある旧大学留学生寮を、株式会社フラットエージェンシーに改修・運営していただき、「meetus 山科-醍醐」の各種取組とも連携しながら、芸術家等の居住・創作・交流の場「FLAT ArtSphere KYOTO」として活用します。

この度、「FLAT ArtSphere KYOTO」のウェブサイトをオープンします。ウェブサイトでは施設情報や入居者募集に関する情報、施設周辺の文化芸術関係施設を紹介する動画等を順次公開します。



【ウェブサイトの公開について】

- 日時 令和8年9月8日（火）午後2時
- URL <https://flat-artsphere-kyoto.com/>

【施設情報】

千年の歴史が静かに息づく京都・御陵で、入居する文化芸術関係者同士が一つの球面（スフィア）を描くイメージで「FLAT ArtSphere KYOTO」と名付けられました。

人や地域の新たな出会いを生み出し、文化芸術関係者の表現の可能性を広げる居住施設を目指します。

- 所在地 〒607-8433 京都市山科区御陵池堤町2-8番地3
- 居住スペース 全7-8室（部屋タイプ3種）、全室家具・家電付き
- 共用スペース 多目的ホール、交流スペース（カフェ）、共用キッチン等を整備予定

<芸術家等の定住・移住推進事業について>

芸術家等の京都への定住・移住を推進するため、移住の決め手となる3要素（住まい・仕事・コミュニティ）の情報を提供するなどしています。

《取組例》

- 芸術家等の定住・移住に係る相談事業等

京都芸術センター内に設置している京都市文化芸術総合相談窓口（KACCO）で芸術家等の定住・移住に係る相談事業等を実施しています。

URL：<https://www.kyotoartsupport.com/iju>

- ウェブサイト「たどり着いたら京都」

京都に移住した芸術家や文化芸術関係者に、移住のきっかけや理由等をインタビューし、公開しています。

URL：<https://tadoritsuitara.kyoto.jp/>

<「meetus 山科-醍醐」について>

京都市では、多様な人々が住み、学び、つながることのできる文化・教育のまち「山科・醍醐」を目指す取組、「meetus 山科-醍醐」を進めています。



<お問合せ先>

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-3119